

柏高74回生
学年通信

凜

第15号

令和元年12月2日発行

文責：藤原

(タイトル字は松本主任)

< 整える >

1学年主任 松本 修子

2019年も終わりに近づいてきました。早いもので74回生の入学式から9ヶ月が経とうとしています。1年の終わりや1年の始まりには、気持ちや思考の整理をしたいと思うことが多くなります。そんな私を手助けしてくれるものが、『柳宗悦 茶道論集』です。茶道の世界には、全ての世界に共通する精神があり、時々手に取って読み返すと、荒んでいる自分の心が洗われるように感じます。そうすることで、自分の心を整えて、自分の良しとする心で、今日も一日を過ごそうと奮起することが出来ます。

君たちが、今の自分を省みて、新しく奮起しようと思うタイミングはありますか？テストの返却があり成績が思わしくなかった時、先生と面談して更に努力が必要と言われた時、部活で思うようにプレー出来なかった時など、自分が落ち込むような結果を手にした時が多いのではないのでしょうか。自分が失敗したり、行き詰まったり、しんどくなったりした時に、誰かの、何かの手助けで心が軽くなり、積極的に物事を捉えることが出来るようになったりするものです。年末は、そういう心を整えるいい機会だと思えます。そういう時間を積極的に作りたいと思っています。そして、次のステップへ、良しとする心で臨みましょう。

12月にお茶を頂いた時の和菓子の銘が「埋火」でした。私を持っていた和菓子のイメージからはかけ離れていて、強い衝撃を受けたことを覚えています。お茶の先生曰く、お茶で使用する炉などに、火種を残しておくために灰にうずめた炭火のことを「埋火」と言い、それを和菓子の銘にしてあるということでした。「消えない情熱」を思わせる「埋火」という言葉に、強さを感じ心惹かれました。



「埋火」これはいったい何と読むのか？
そしてその強い衝撃を受けるほどの和菓子とはどんなものだったのか？
興味津々です。・・・藤原

12月の行事予定

6	金	期末考査 ～12/12
12	木	カウンセリング
16	月	ｸﾗﾌﾞﾌﾞﾘｶﾞﾄﾙ ようこそ先輩
18	水	1年ピブリオバトル GTEC
		ちょボラ 看護師養成セミナー
19	木	避難防災訓練 カウンセリング
		長距離走大会健康相談
20	金	交通安全指導
24	火	大掃除 終業式
25	水	冬季休業 ～1/7

*13日(金)からは4時間授業です

1月の行事予定

8	水	始業式 大掃除 課題考査
9	木	課題考査 カウンセリング
16	木	カウンセリング
17	金	阪神淡路大震災追悼行事
18	土	進研記述模試
23	木	カウンセリング
25	土	第3回実用英語技能検定
30	木	人権LHR
31	金	漢字検定

*1/18(土)進研模試：登校日です

74回生 活躍しています!!!

祝 特選! 兵庫県高等学校総合文化祭 美術・工芸部門

美術部 谷川 望実(1年5組) 作品名「五月五日」

(第40回近畿高等学校総合文化祭に出品)

「空を見上げている祖父と背景の鯉のぼりから、こどもの日を連想させられる作品にしたいと思いました。自分でも満足している作品が評価されてとても嬉しく思います。」

荒木先生より「描きながら上手になっていきました。」

今、作品は美術室にあるようです。見せていただきましょう。迫力を感じるとともに癒されます。



祝 表彰! 令和元年度「税に関する高校生の作文」

兵庫県租税教育連絡協議会賞 濟藤 睦夏(1年3組)「無知であるおそろしさ」

県内15527編の中からの6編に選ばれました。入賞者6人は神戸税務署長との意見交換会に参加しました。斎藤さんの意見です。「滞納者をテーマに作文を書きました。滞納者は医療費や市民サービスなど税による恩恵を実感していないのではないのでしょうか。税の活用方法を詳しく紹介する機会が必要だと思いました。」

神戸新聞11月10日より

租税税務署長賞 足立 玲(1年5組)「たばこ税について」

丹波地区租税教育推進協議会賞 福田 脩真(1年3組)「税のありがたみ」

祝 入賞! 令和元年度 読書感想文・読書感想画 校内選考

青少年読書感想文コンクール

丹有大会優秀賞 校内金賞 濟藤 睦夏(1年3組)「『阿呆』になる」

丹有大会優良賞 校内銀賞 小倉 彩音(1年1組)「良心のあり方」

校内佳作 三方あすな(1年2組)「ありがとう」

読書感想画 校内銀賞 荻野 愛子(1年6組)「ツナグ」

校内銅賞 原田紗也華(1年3組)「追想五断章」

進路講演会より

11月21日にベネッセコーポレーションの木下裕太氏による進路講演会を実施しました。講演内容のプリントは手元にあるはずですから、ときどき振り返ってみましょう。進路選択や学習に関するヒントがたくさんあります。



大事なことその1

「進路選択においては、何の職業に就くかを考えるのではなく自分が社会とどう関わるかを考えることが重要だ。」このことは常に考えてほしいことです。どのように社会に貢献するか？どのように自分の力を社会にいかすのか？それを大事にして人生・職業を考えていけば、より豊かな人生を送ることができると思います。

大事なことその2

「成績アップした人の意識：家庭学習は2時間以上

成績ダウンした人の意識：家庭学習の目標は1時間以上」

高校1年生で家庭学習を2時間以上するのは当たり前。授業の予習・復習だけでも2時間になるはず。ところが、君たちの多くは目標が1時間という低レベルになっているのではないのでしょうか。「2時間が当たり前」と「目標が1時間」この意識の差が大きな学力の差になっていきます。そこが本当に心配です。

心配が現実に

進研11月記述模試の結果が出ています。平均点偏差値の推移を示します。

	国数英総合	国語	数学	英語
7月	47.1	48.2	49.2	45.0
11月	45.8	46.6	46.8	45.8

後日受験をした人の点数は含まれていないので、詳しいデータは紹介する事ができませんが、本当に背筋がゾットするような数字です。まずは2学期末考査に取り組みましょう。今勉強していることを理解し、記憶し、使えるようにしなさい。それができなければ、模試などできるはずがありません。がんばりなさい。

2学期末考査時間割

	6 (金)	9 (月)	10 (火)	11 (水)	12 (木)
1	コミュニケーション英語Ⅰ	数学A	現代社会	保健	数学Ⅰ
2	物理基礎／ 地学基礎	国語総合B	国語総合A	化学基礎	英語表現Ⅰ
3		家庭総合			

